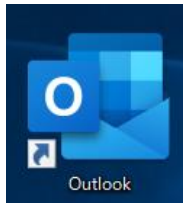


(3) IMAP 電子メールアカウントの作成

■ Outlook 2019 を起動します。



スタート画面 または、デスクトップから起動します。

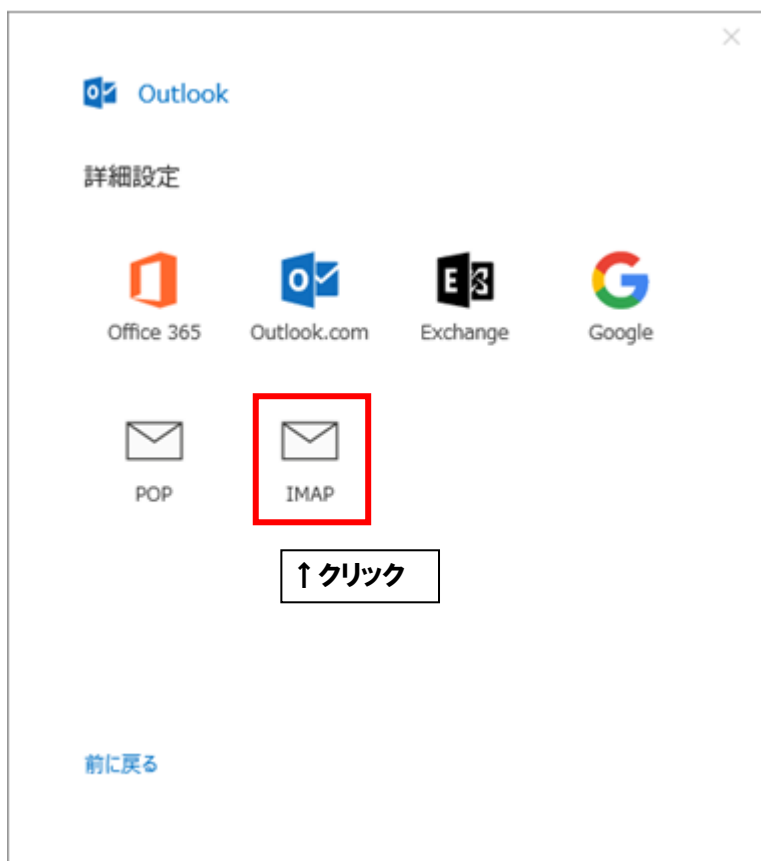
■ 「Outlook」 という画面が表示されましたら、空欄に「アカウント ID 通知書」に記載されたメールアドレスを入力し、「詳細オプション」をクリックし「自分で自分のアカウントを手動で設定」にチェックを入れ接続をクリックします。



※起動直後に上記画面が表示されなかった場合は、Outlook の「ファイル」タブ→「情報」→「アカウントの追加」ボタンの順にクリックします。



■ 詳細設定の画面が表示されましたら、「IMAP」をクリックします。



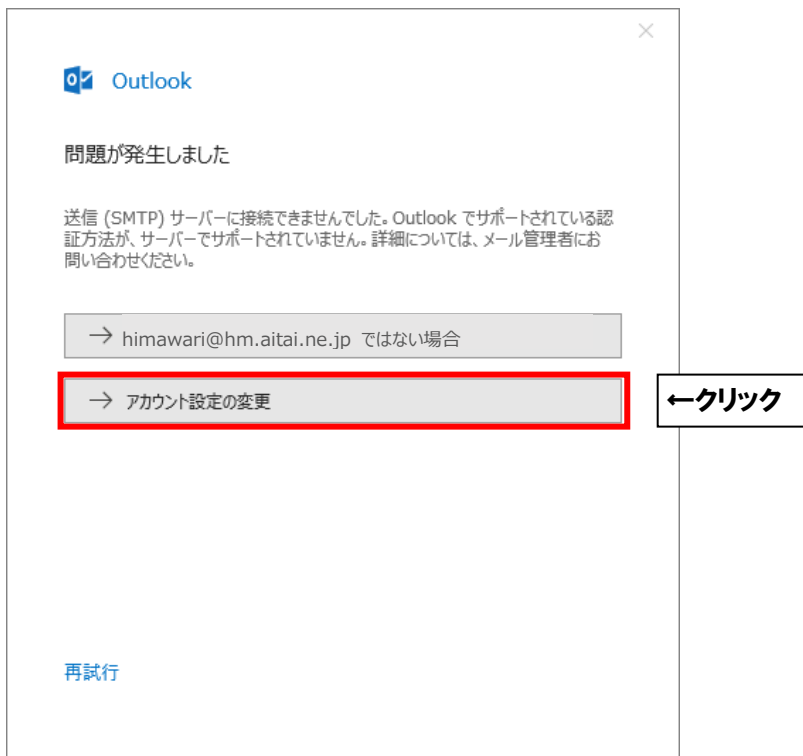
■ 「IMAP アカウントの設定」画面が表示されましたら、「パスワード」欄に「アカウント ID 通知書」に記載されたメールパスワードを入力し、「接続」をクリックします。



- 「***@***を追加しています」という文章が表示され、「準備しています」というメッセージが表示されたらしばらくお待ちください。



- 「問題が発生しました」という文章が表示されましたら、「アカウント設定の変更」をクリックします。



■ 「IMAP アカウントの設定」画面では以下のように設定します。

IMAP アカウントの設定 ×

himawari@hm.aitai.ne.jp (別のユーザー)

受信メール

サーバー ポート

暗号化方法

セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログインが必要

送信メール

サーバー ポート

暗号化方法

セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログインが必要

[前に戻る](#) 次へ ←クリック

表示名	入力内容
受信メール サーバー	imap.aitai.ne.jp
ポート	993
暗号化方法	SSL/TLS
送信メール サーバー	auth.aitai.ne.jp
ポート	465
暗号化方法	SSL/TLS

上記を参考に入力後「次へ」をクリックします。

- 「パスワード」欄に「アカウント ID 通知書」に記載されたメールパスワードを入力し、「接続」をクリックします。

IMAP アカウントの設定
himawari@hm.aitai.ne.jp (別のユーザー)

パスワード

前に戻る

接続 ←クリック

- 「アカウントが正常に追加されました」と表示されます。

Outlook

アカウントが正常に追加されました

IMAP
himawari@hm.aitai.ne.jp

別のメール アドレスを追加

メールアドレス

次へ

詳細オプション ^

自分で自分のアカウントを手動で設定

完了 ←クリック

Outlook Mobile をスマートフォンにも設定する

- 「完了」をクリックして終了します。

(4) IMAP 電子メールアカウントの設定確認

※既に設定した値を変更する場合も以下の手順となります。

- Outlook 2019 を起動します。



スタート画面 または、デスクトップから起動します。

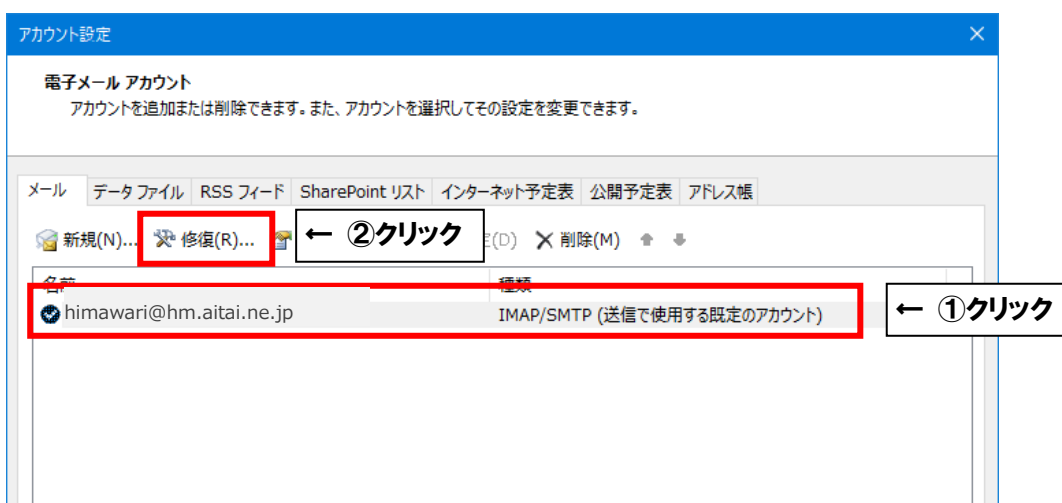
- Outlook 2019 が起動したら左上の「ファイル」をクリックします。



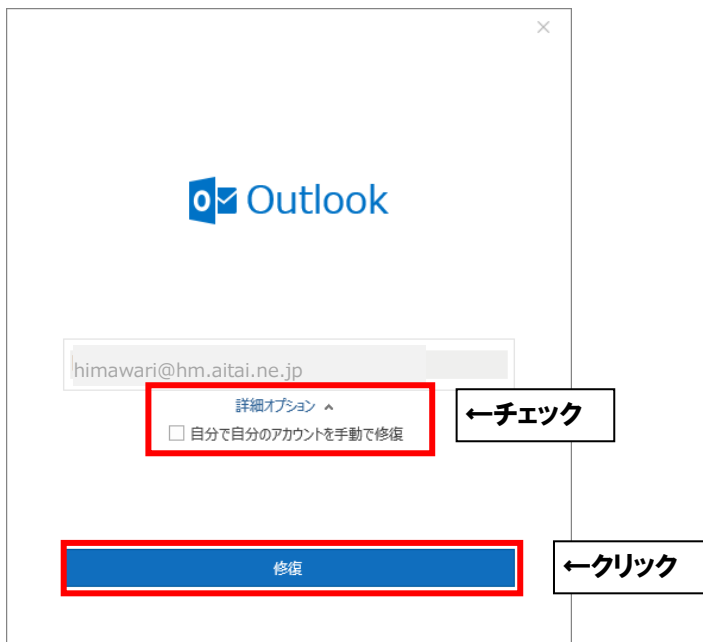
- 「アカウント設定」から「アカウント設定 (A)」をクリックします。



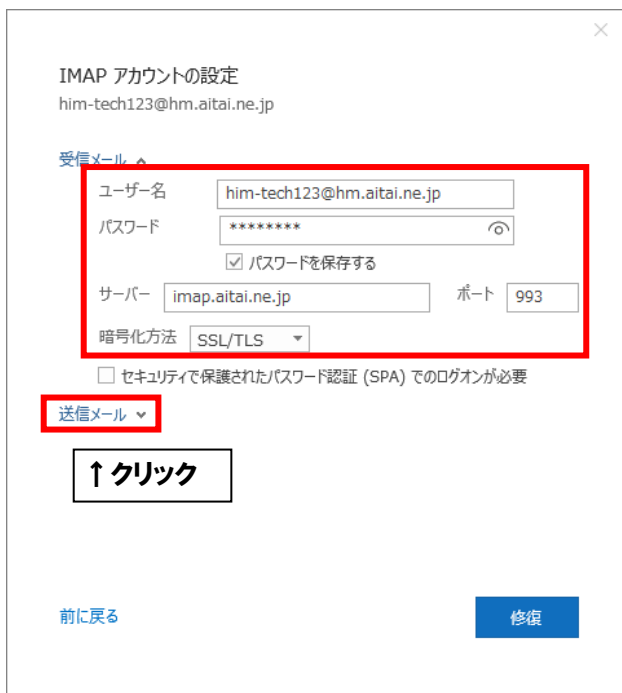
- 設定を確認するアカウントを選択し、「修復(R)」をクリックします。



- 「Outlook」 という画面が表示されましたら、「詳細オプション」をクリックし「自分で自分のアカウントを手動で設定」にチェックを入れ、「接続」をクリックします。



- 「IMAP アカウントの設定」画面では以下のように設定します。



表示名	入力内容
ユーザー名	アカウント ID 通知書に記載されているメールアドレスを入力します。 例) himawari@hm.aitai.ne.jp
パスワード	アカウント ID 通知書に記載されているパスワードを入力します。
パスワードを保存する	チェックを入れる
サーバー	imap.aitai.ne.jp
ポート	993
このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要	チェックを入れる

上記を参考に入力後「送信メール」をクリックします。

■ 以下のように設定します。

IMAP アカウントの設定
him-tech123@hm.aitai.ne.jp

受信メール ▼
送信メール ▲

サーバー ポート

暗号化方法

サーバーのタイムアウト

セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログインが必要

送信 (SMTP) サーバーには認証が必要です

受信メールサーバーと同じ設定を使用する

ユーザー名とパスワードを使用してログイン

前に戻る ←クリック

表示名	入力内容
サーバー	auth.aitai.ne.jp
ポート	465
暗号化方法	SSL/TLS
送信 (SMTP) サーバーには認証が必要です	チェックを入れる
受信メールサーバーと同じ設定を使用する	選択する

上記を参考に入力後「修復」をクリックします。

■ 「アカウントが正常に修復されました」という画面が表示されます。

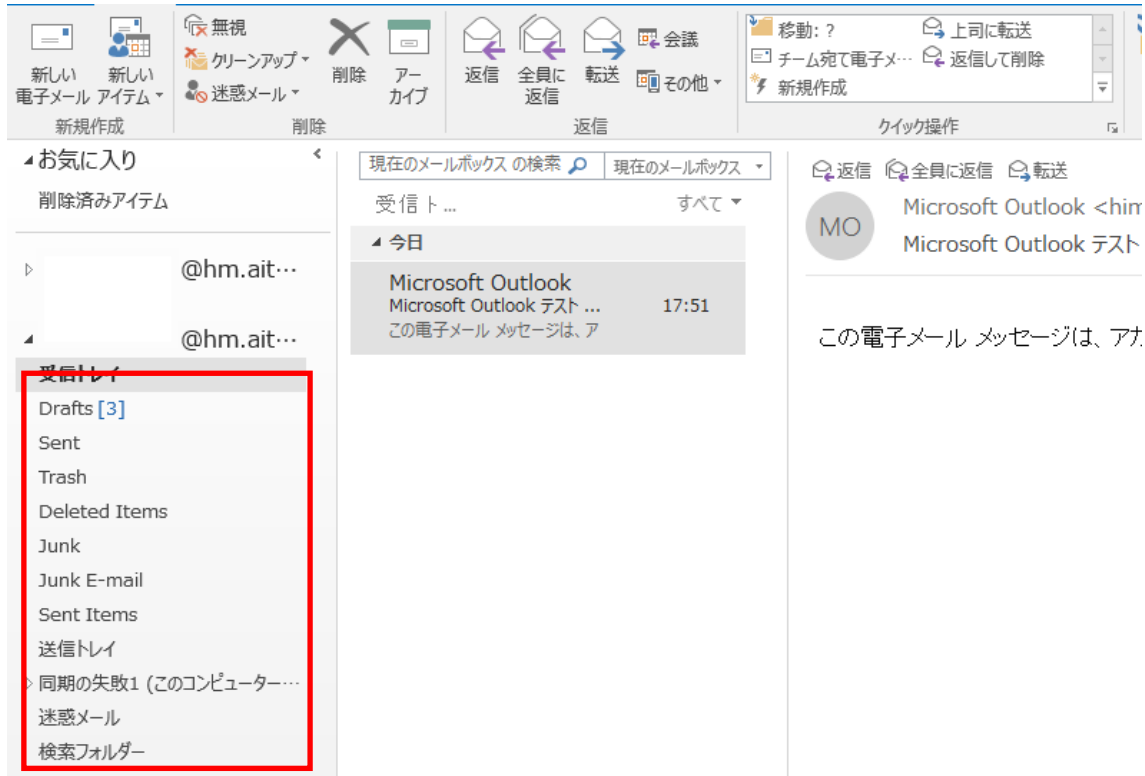
Outlook

アカウントが正常に修復されました

←クリック

「完了」をクリックして終了します。

Outlookで「IMAP」を設定した場合、一部メールフォルダが英語表記になります。



主な表記は以下の通りです。

- Drafts 下書き
- Junk (E-mail) 迷惑 (メール)
- Sent (Items) 送信済み (アイテム)
- Trash ごみ箱
- DeletedItems 削除済みアイテム

※ご使用の状況によって作成されるフォルダが異なります。